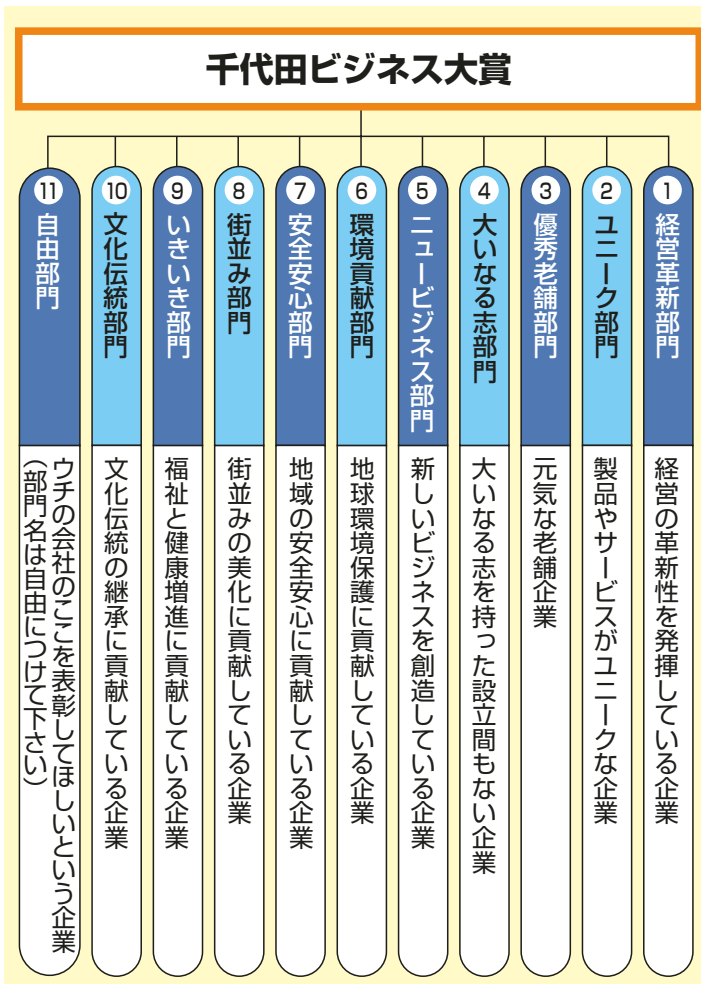


まちみらい ニュース Vol.42

編集 (財)まちみらい千代田

〒101-0054
千代田区神田錦町3-21ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
http://www.chiyoda-days.jp

「千代田ビジネス大賞」を創設 エントリーは10月31日まで



「特徴ある」「元気な」千代田の中小企業を表彰します

まちみらい千代田では、中小企業の発展成長を支援する事業の一環として、経営革新や経営基盤の強化に取り組む中小企業を表彰します。

ビジネス大賞(一社)、優秀賞(数社)に選ばれた企業には、賞状と記念品を贈呈し、まちみらいニュースの広告スペースを提供します。また、応募

いただいたすべての企業に、参加賞「千代田の名品」を贈呈します。「経営革新部門」「ユニーク部門」「優秀老舗部門」など全11部門(左図参照)の中から該当する部門を選んでエントリーしていただき、①社会・経済への貢献性、②製品・サービスの革新性、③企業経営の戦略性、④応募した部門特性の4項目により審査を行います。

※調査・審査などの運営に関して

応募資格など詳しくは、ホームページ <http://www.chiyoda-days.jp> からご覧いただけます。電話でのお問い合わせも受け付けています。

募集期間 10月31日まで(必着)
表彰時期 平成21年3月(予定)
問合せ 商工振興グループ(大塚) ☎3233-7558

- 申し込み** 申し込み書類をFAX、郵送、電子メールなどで提出してください。(～10月31日)
※応募企業を公表します。
- 書類選考** 提出書類により選考します。(9月～10月)
- 現場調査** 選考された結果によりヒアリングをします。(9月～11月)
- 審査委員会** 表彰候補の企業を選定します。(12月～平成21年1月)
- 表彰企業決定** 表彰企業を最終決定します。(平成21年1月)
- 表彰式** 表彰と懇談会形式の情報交換を行い、プレス発表します。(平成21年3月)

協賛企業も募集中！
千代田ビジネス大賞では、「千代田の名品」として自社の製品をご提供いただける企業をお待ちしております。詳しい内容につきましては、お電話でお問い合わせください。

は、千代田区中小企業経営協会の協力により行います。

経営課題解決の支援に向けて

東京都中小企業振興公社と覚書を締結

まちみらい千代田は、このほど財団法人東京都中小企業振興公社と業務連携・協働に関する覚書を締結し、8月20日に調印式を行いました。

この覚書に基づき、東京都中小企業振興公社と地域産業の活性化に関する業務連携・協働を行い、企業経営に悩む中小企業の皆様に適切な支援を実施していきます。

連携事業第一弾として、まちみらい千代田に「マネジメントサポ

ートデスク」を開設しました。経営に関してのお悩みの区内中小企業の皆様に、適切な助成制度などを紹介します。

このマネジメントサポートデスクは、平日午前8時30分～午後5時15分、電話☎3233-7558(またはメール☓biznet@mm-chiyoda.or.jp)で受け付けています。

問合せ 商工振興グループ



▲東京都中小企業振興公社 山内理事長(左)と当財団 長田理事長(右)

江戸文化の流れを汲む「ちよだ江戸祭2008」 10月16日～22日に開催

江戸時代、神田神社の「神田祭」と山王日枝神社の「山王祭」は、その豪華さや行列が江戸城内に入り徳川将軍家の上覧を受けたことなどから「天下祭」と呼ばれていました。明治時代に様々な理由により順行は行なわれなくなりましたが、平成15年、江戸開府400年を記念し「江戸天下祭」として再現され、以後隔年ごとに山車などの順行を行っています。

今年は「江戸天下祭」の中間年にあたるため、「ちよだ江戸祭2008」を開催し、天下祭の象徴である山車人形などを展示します。

問合せ 文化振興グループ

【山車・神輿・山車人形の展示】

- ・開催時期 平成20年10月16日(木)～22日(水)午前10時～午後8時
- ・開催会場 丸ビル1階マルキューブ(丸の内2-4-1)

展示物	参加都市	団体名	概要
神輿	①千代田区	鍛冶町二丁目町会	みやまう 宮惣作 2尺6寸
山車	②港区	NPO赤坂氷川山車保存会	みなもとのよりよし 源 頼義の山車
山車人形	③埼玉県寄居町	茅町	かんごどり 諫鼓鶏の人形
	④千葉県香取市	佐原田宿	いざな 伊弉那岐尊の人形
	⑤千葉県佐倉市	弥勒町	はちまん 八幡太郎義家の人形
	⑥静岡県富士宮市	湧玉神立	かとうきよまさ 加藤清正の人形
	⑦埼玉県本庄市	上町	じんこうこうごう 神功皇后の人形
	⑧栃木県栃木市	万町二丁目	かんう 関羽の人形



修繕工事費の債務保証料を助成します

まちみらい千代田では、今年度から新たな支援制度を開始しました。

マンション管理センターに債務保証を委託していること。

分譲マンションの共用部分の修繕工事を行うために、住宅金融支援機構(旧住宅金融公庫)から、「マンション共用部分リフォームローン」の融資を受け、財団法人マンション管理センターに債務保証を委託した場合に、その債務保証料の一部を助成いたします。

助成対象となる建物
・建築後おおむね8年以上経過している千代田区内の分譲マンションであること。
・建築基準法その他関係法令に適合していること。
・マンション管理士や建築士などの専門家がマンション管理に関する様々な相談をお受けします。詳しくは、居住支援グループまでお問い合わせください。

問合せ 居住支援グループ

マンション無料相談会 毎月第3水曜日

マンション管理士や建築士などの専門家がマンション管理に関する様々な相談をお受けします。詳しくは、居住支援グループまでお問い合わせください。

時間 午後3時～5時
場所 まちみらい千代田会議室
協力 千代田マンション交流会

まちみらい千代田のマンション支援制度のご案内

分譲マンションのQ&A Vol.20

マンションで快適に住み続けるために



マンションに長く、快適に住み続けるためにはきちんとした維持・管理が欠かせません。

多くのマンションで採用されている鉄筋コンクリート造ですが、コンクリートは一種の人工石で、風雨寒暑の影響

を受けにくいように造ることができ、空気には触れないコンクリート中に確実に埋め込めば、錆びることなく耐久性の高い構造物を造ることができ、このことは、税法で定められている耐用年数が、木造では12～24年、鉄骨造で15年～38年であるのに対し、鉄筋コンクリート造は31～50年となっていることから分かる。

しかし、マンションの屋上や外壁などの防水部分は、15年程度で防水機能が落ちてきます。耐久性があるといわれるタイル貼りでも下地コンクリートの亀裂による割れや下地からの剥離、目地モルタル材の劣化が起きます。そのため、足場を架けるような大規模な修繕が定期的に(一般的には10年～15年サイクルで)必要となってくるのです。

国土交通省の「マンション管理標準指針」では、新築時30年程度、経年時は25年程度を標準的な計画期間としています。長期修繕計画は、何年目にも大規模修繕を行い、費用はどの程度かかるかという目安になるので、月々の修繕積立金の額を設定するための参考となります。長期修繕計画の見直しは、5年毎に行うのが理

想とされています。大規模修繕は、一般的に10年～15年サイクルで行います。足場を架けなければならぬような大規模な工事には多額の費用がかかりますが、長期修繕計画に基づき、まとめて行うことで工事費用の軽減に繋がります。

問合せ 居住支援グループ
今回は「大規模修繕工事の実施方法」

路で語り、路で遊び、水に親しみ、橋でやすらぐ ～五城目町「きゃどっこまつり」報告～

8月15日、千代田区と姉妹都市提携をしている秋田県五城目町で「きゃどっこまつり」が開催されました。きゃどっこまつりの「きゃど」は、路(みち)を意味し、馬城橋を中心とした路上で、五城目名物「だまこ鍋」や「桶そば」などの出店や地元の中学生による吹奏楽、ダンスショーなどが賑やかに行われました。輪投げや駄菓子の袋詰めが楽しめる「千代田区コーナー」も、大変な人気を博しました。

2時間ぶっ通しの全町盆踊り大会や、勇壮な五城目太鼓の光のパレードなど、賑やかな催しが続いた後、締めくくりとなる打ち上げ花火では、まちみらい千代田が協賛した花火も五城目の夜空を鮮やかに彩り、歓声とともに、きゃどっこまつりのフィナーレを飾りました。



▲大好評の千代田区コーナー

(取材 文化振興グループ)



▲オリンピック選手になれるかな？

今年も元気な好奇心が大集合 丸の内キッズフェスタ

8月11日～12日の2日間、東京国際フォーラムで「丸の内キッズフェスタ2008」が開催されました。期間中は延べ7万人が来場し、ステージ・各ブースともに元気な歓声とキラキラした笑顔が溢れていました。

来場者総数(速報値)・・・延べ7万4千人
実施プログラム数・・・延べ200回
※まちみらい千代田は丸の内キッズフェスタを協賛しました。

まちサポインタビュー② 外濠を熱く語る

SOTOBORI CANAL WONDER

今年度、2年目の助成を受けているSOTOBORI CANAL WONDERは、東京都心に残る外濠の魅力を多くの人々に伝えるため、Eポートの船上勉強会(写真)などの活動を行っています。

今回は、吉田峰弘事務局長が水面へアプローチしづらい構造になっています。このため、ボートを搬入するルート

活動をはじめたきっかけは

「普段から生活の一部として眺めている外濠が活用されていない、と思ったのがきっかけです。」

サポート助成を受けて

「まちサポは口コミで知りました。市民活動へ助成する素晴らしいシステムだと思います。資金面では非常に助かっています。また、他の助成団体との交流は良い刺激になりました。活動方法はとても参考になっています。CAPPS(※1)や日本橋川・神田川に清流をよみがえらせる会(※2)と一緒に、清掃活動やEM菌団子の投入を行いました。」

大変だったことは

「外濠はもともと城を守るために造られたものです。周辺の斜面も急なため、当然です」

Eポートツアー船上で(中央が吉田さん)



「Eポートという10人乗りの手こぎボートを活用した船上イベントの開催や外濠マップを作成し、外濠を活用したまちづくりを訴えたいです。」
※1 CAPPS:千代田区公園アダプト制度に協力している。第7回～9回の助成団体。
※2 日本橋川・神田川に清流をよみがえらせる会:川の水質浄化、景観美化を目指す。第9回の助成団体。

今後の活動は
Eポートという10人乗りの手こぎボートを活用した船上イベントの開催や外濠マップを作成し、外濠を活用したまちづくりを訴えたいです。

10月3日に全国の地域産品交流会 まちみらいニュース紙とSuica、PASMO持参で素敵なプレゼント！

地域活性化に貢献している人々・団体が推薦する全国津々浦々の逸品を展示即売します。ふだんはなかなか触れる機会のない「本物」の産品に出会える、またとない機会です！ぜひ足をお運び下さい。

まちみらいニュースを持参し、会場のICカードチェッカーに、SuicaまたはPASMOをかざすと、もれなく会場内で使える商品券が当たります。

また、ダブルチャンスとして総額数十万円相当の豪華賞品が当たる福引も実施します。

日時 10月3日(金)午前11時30分～午後6時30分
場所 ちよだプラットフォームスクエア(神田錦町3-21)

内容 全国地域産品交流会(入場無料)／講演会&シンポジウム(午後2時30分～5時30分、参加無料)／懇親会(午後6時～、参加費2,000円)

主催 NPO法人地域産業おこしに燃える人の会、プラットフォームサービス株式会社

後援 まちみらい千代田

問合せ プラットフォームサービス(株)担当:原田 (☎3233-1511 ㊚3233-1501 ㊼harada@yamorijp)